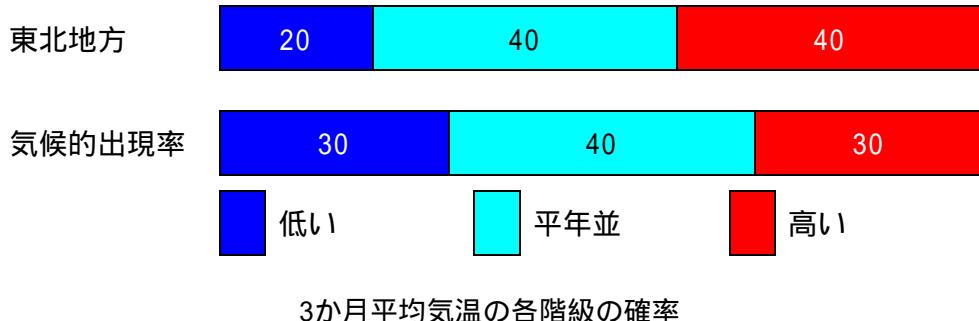


# 東北地方3か月予報(6~8月)の解説

平成11年5月20日 仙台管区気象台

## 1. 予想される天候

(1) 3か月平均気温の予想される各階級の確率(%)は次のとおりです。



[概要] 3か月平均気温(6~8月)は、「平年並」か「高い」可能性が大きく、その確率はそれぞれ40%です。「低い」可能性は小さく、その確率は20%です。

## (2) 天候の特徴

	6月	7月	8月
気圧配置	梅雨前線 一時オホーツク海高気圧	梅雨前線 一時オホーツク海高気圧 太平洋高気圧	太平洋高気圧 一時前線の影響や寒気の南下
天 気	日本海側は平年と同様に周期的に変化するが、ぐずつく時期がある。太平洋側は平年と同様に曇りや雨の日が多い。	日本海側は平年と同様に周期的に変化するが、ぐずつく時期がある。太平洋側は平年と同様に曇りや雨の日が多い。	平年に比べ晴れの日が多いが、曇りや雨の日もある。
気 温	平年並	平年並	平年並
降 水 量	平年並	平年並	多い

なお、3か月間 [6~8月] の降水量は平年並でしょう。

## <参考> 平年のおよその天気出現割合(%)

	6月		7月		8月	
	日本海側	太平洋側	日本海側	太平洋側	日本海側	太平洋側
晴れの日(日照率40%以上)	52	47	50	44	62	55
雨の日(日降水量1mm以上)	35	35	36	36	31	33

注: 季節予報では、「日降水量1mm以上の日数」、「日照率40%以上の日数」を雨の日、晴れの日の目安として用いている。この2つの事象は同じ日に起こりうるため、両方に数えられる日もある。日照率は、1日の日照時間を可照時間(日の出から日の入りまでの時間)で割った値である。

## 2. 前回(4月20日)発表3か月予報からの変更点

なし。

## 3. 夏(6~8月)の天候の見通し

最近の天候経過等をふまえて検討しましたが、3月10日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

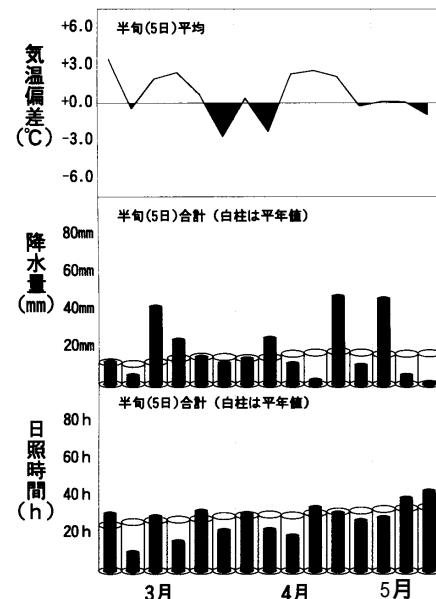
#### 4. 最近の天候経過と循環場の特徴

##### (1) 最近の天候経過

4月：天気は数日の周期で変化した。気温の変動が大きく、上旬は低気圧の通過後に寒気が入り、気温は低目に経過したが、中旬以降は寒気の南下も少なく、暖かい日が多くなった。24～25日は、動きの遅い低気圧の影響で太平洋側南部は大雨となり、所々で被害が発生した。

気温は北部で平年並、南部でやや高い。降水量は北部で平年並、南部でやや多い。日照時間は北部でやや少なく、南部でかなり少ない。

5月（19日まで）：天気は数日の周期で変化したが、高気圧に覆われ晴れる日が多くなった。3～5日にかけて深い気圧の谷が通過し雨となった。また、時々上空に強い寒気が入り、大気の状態が不安定となって雷雨となるところもあった。



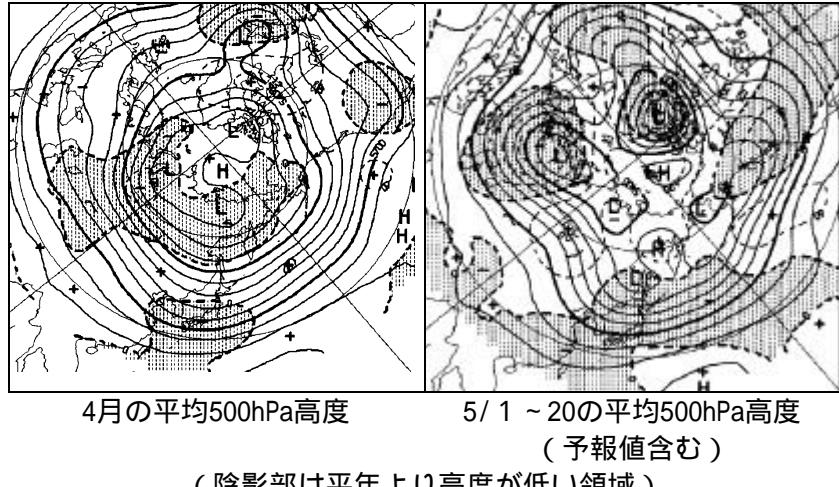
<東北全域>地域平均半旬経過図

東北地方における4月の平均気温、降水量、日照時間(階級)

	気温偏差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北全域	+0.8 やや高い	116 やや多い	86 かなり少ない
日本海側	+0.8 やや高い	106 平年並	90 やや少ない
太平洋側	+0.7 やや高い	122 やや多い	83 かなり少ない

##### (2) 中・高緯度の循環

4月：極付近は正偏差で寒気放出場、日本付近は弱い負偏差となっている。しかし、極東全体では40～50N帯を中心に正偏差となって寒気は南下しにくい場となった。このため、気温は上旬には寒気が流れ込み低目だったが、中旬以降は高目に経過した。



5月：極付近は正偏差で寒気放出場。90Eが尾根場で、日本付近では谷が深まり負偏差、オホーツク海高気圧も現れて北日本には寒気が入りやすかった。一方、東シナ海付近が谷場で西谷傾向となり、日本の南岸には前線が停滞しやすく、南西諸島が梅雨入りした。

##### (3) 热帯太平洋の状況

4月のエルニーニョ監視海域（北緯4度～南緯4度、西経150度～西経90度）の海面水温偏差は、-0.4であった。太平洋赤道域の海面水温は、東経155度から西経120度にかけてと、西経105度付近及び西経90度以東で平年より0.5以上低かった。一方、東経145度以西では平年より0.5以上高かった。南方振動指数は+1.8であった。

（南方振動指数は貿易風の強さの目安であり、正（負）の値は貿易風が強（弱）いことを示す。）

### エルニーニョ監視指標

エルニーニョ監視海域	1998年								1999年			
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
月平均海面水温(℃)	28.3	26.1	25.3	24.5	23.9	23.8	24.1	23.8	24.2	25.5	26.8	26.7
平年偏差(℃)	+1.7	0.0	+0.1	-0.1	-0.7	-0.8	-0.5	-1.1	-1.2	-0.7	-0.1	-0.4
5か月移動平均(℃)	+1.1	+0.7	+0.2	-0.3	-0.4	-0.6	-0.8	-0.8	-0.7	-0.7		
南方振動指数	+0.0	+1.1	+1.5	+1.0	+1.0	+1.2	+1.0	+1.5	+1.5	+0.8	+0.8	+1.8

注：海面水温の平年値は、1961～1990年の30年平均値である。

### 5. 参考資料

	平年の梅雨入り	平年の梅雨明け	昨年の梅雨入り	昨年の梅雨明け
東北南部	6月12日頃	7月23日頃	6月3日頃	特定しない
東北北部	6月14日頃	7月26日頃	6月3日頃	特定しない